

第16回法人会全国女性フォーラム(静岡大会)参加報告

女性部会長 春木 扶佐子

令和4年4月14日(木)静岡市のツインメッセ静岡におきまして「ふじのくに 地域で学び、文化でつなぐ ～女性の力～」を大会キャッチフレーズに女性経営者約1,400名が集い、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を万全に講じた上で第16回 法人会全国女性フォーラム静岡大会が開催されました。鳴門法人会女性部会からは6名が参加しました。

第1部は 静岡県島田市出身の俳優の別所哲也氏をお招きし、「ショートフィルムのチカラ!」と題した記念講演が行われました。映画祭を始めて海外から言われたのは『日本人はものづくりは得意だが、物語を伝えるのは苦手』ということ。この言葉に触発され、ものづくりの向こうに物語を持つことで、映画を通じて日本にあるたくさんの民話や祭り、古き良き観光地などのすばらしさを伝えられたらと」と映画祭りに込めた思いを語られました。又、講演の中ではコミカルな作品から感動的な作品まで短編作品4点が上映されました。こんなに短い時間の中で人々を魅了してしまう短編映画の力に圧倒されました。

第2部の大会式典では静岡法人会女性部会の絵葉書コンクール、租税教室、親子税金教室などの活動報告がスクリーンで報告されました。全国の絵はがきコンクールの優秀作品も展示され、物産展も女性パワーですぐに売り切れ後免の大盛況でした。

第3部の懇親会ではコロナ禍に対応して会場が分割され、テーブルにお弁当や飲み物が配置されていました。オープニングアトラクションでは足久保太鼓の演奏が賑やかに始まり、「ちやっきり節」を披露され盛り上がりました。コロナ渦により、交流は昨年を引き続きあまりできませんでしたが、他地区の取り組みに刺激を受けました。

来年4月13日はコロナ渦で延期となっております愛媛県で開催予定です。